

# 車椅子使用者が単独乗降しやすいホームと車両の段差・隙間の縮小

## 背景・目的

- 真の共生社会の実現に向けて、鉄道駅においても車椅子使用者が駅員等の介助なしに列車に単独乗降しやすい環境の整備を目指す必要がある。
- 車椅子使用者の単独乗降と列車走行の安全確保を両立するホームと車両乗降口の段差・隙間の目安値や整備の方向性等について、関係者による検討会を設置し検討した。



単独乗降可能へ

対策前

対策後

車椅子使用者による実証試験の結果からは、段差2cm・隙間5cmが理想的(全ての被験者が乗降可能)  
 ⇒ 一方で、車両とホームの接触防止といった安全運行の確保や軌道・車両の維持管理などの観点からの制約を考慮する必要がある。

\* 目安値の検討にあたり、平成30年12月、様々なタイプの車椅子を利用する車椅子使用者23名による実証試験を行った。段差3cm、隙間7cmの組み合わせは約9割の方が単独乗降可能であった。

## 段差・隙間の目安値(令和元年10月 バリアフリー整備ガイドライン改定)

ホーム形状や軌道構造に応じて、以下を当面の目安とする。

	コンクリート軌道		バラスト軌道	
	段差	隙間	段差	隙間
直線部	3cm	7cm	目安値(3cm)を参考にできる限り平らに	目安値(7cm)を参考にできる限り小さく
曲線部	3cm	— 〔できる限り小さく〕	目安値(3cm)を参考にできる限り平らに	— できる限り小さく

※ 安全の確保を前提として、より多くの車椅子使用者が乗降しやすい環境整備のために、段差はできる限り平らに、隙間はできる限り小さくなるよう考慮することが望ましい

## 取り組み状況など

- 「移動等円滑化の促進に関する基本方針」において、「駅施設及び車両の構造等に応じて、十分に列車の安全確保が図れることを確認しつつ、可能な限りプラットホームと車両乗降口の段差及び隙間の縮小を進める」旨を位置づけ(令和2年12月)。
- 令和2年10月時点で623駅で整備済。

## 整備事例

【JR東海 東海道新幹線 東京駅】



令和3年4月15日 赤羽大臣視察

【JR東日本 山手線 高輪ゲートウェイ駅】



整備箇所付近の案内表示  
(床面やホームドアに貼付)



隙間を埋める  
「くし状部材」の設置

# 車椅子使用者が単独移動しやすい環境整備

ホームと車両の段差・隙間の整備にあわせ、案内表示の共通化、単独乗降しやすい位置を表示するスマホ用アプリなどの環境整備を推進。

## バリアフリー整備ガイドラインに追記(令和元年10月)

- 車椅子使用者本人が当該乗降口において単独で乗降できるか判断できるよう、当該乗降口に関する案内を行う。例えば、
  - プラットフォーム床面等に当該乗降口位置等を表示する。この表示は、事業者の違いによらず、周囲の旅客に効果的に周知できる共通のデザインであることが望ましい。
  - プラットフォームのエレベーター等の車椅子使用者が通行する箇所に単独乗降しやすい乗降口に関する情報を表示する。
  - Webサイトやアプリ等により、駅毎における単独乗降しやすい乗降口に関する情報を表示する。この表示は媒体や提供元等の違いによらず、共通の様式とし、さらに乗車駅と降車駅を容易に比較できるように考慮することが望ましい。

### 案内表示の共通化

(現在、4事業者において共通表示)



東京メトロ 丸ノ内線



東武鉄道 東上線

### 路線全駅(降車駅)の情報の提供

エレベータ乗降口等に路線全駅の段差・隙間の整備箇所を表示し、降車駅の情報を分かりやすく案内

**2号車4番扉にて整備**

新高円寺駅	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
東高円寺駅	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
新中野駅	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

- 対策が実施されており、段差・隙間が目安値を満たしている
- 対策は実施されているが、段差・隙間が目安値を満たしていない

### スマホ用アプリ

「らくらくおでかけネット※」における駅のバリアフリー情報に、段差・隙間の縮小状況を案内

※) 公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団の提供する障害者用アプリ(相互直通運行など複数事業者を跨ぐ経路でも一括検索可能)



らくらくおでかけネット

駅・ターミナル情報検索

経路1 経路 198円 (1C利用) 距離 10.3km

東京

駅の基本情報 駅の構内図 トイレの情報

車椅子での移動情報 ハンドル形車椅子での移動情報

ホームドア誘導情報 段差・隙間に関する情報 関連するホームページ

**プラットフォームと車両乗降口の段差・隙間に関する情報**

縮小しているホーム **あります**  
(円形ホーム・丸の内線、約27m)

対応ホーム情報 1・2番線 (丸ノ内線)

備考 詳細な情報は関連するホームページの「段差・隙間の状況」にてご確認ください。車両の差違状況等により段差・隙間は変動します。

5分 東京メトロ丸ノ内線

運賃 1C利用 168円 きっぷ利用 170円

霞ヶ関 (東京)

### ポスター掲示

周囲の旅客の「心のバリアフリー(車椅子使用者の優先利用)」を醸成する取組み

